

※教員からのコメントを抜粋して掲載しています。

## 別科

◆科目名：人文科学総合演習

教員名：杉田 聡

1. 授業担当回数：15回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

この授業は2人の教員で行っているが、特に授業の内容、やり方等について、調整したことはない。だが、どうやらこの点での不公平感が一部の学生にあるようなので（私の授業の負担の方が大きいかもしれない）、今後可能な限りもう一人の教員と意思疎通をはかりたい。

ただし、異なる研究上の背景がある教員同士のことであり、また自分がよしとする授業の計画をたてるのが当人に最も効果的なので、どこまで有意義な統一がとれるかは、不明である。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

昨年度は部門長をしていて、この授業を別な教員が担当していたため、特にこの設問に答えられることはない。だが、三年前の授業を考慮して、学生の発表方法については、かなり改善したつもりである。以前は昼休みにレポート（発表者の場合）を出してもらって、それを昼休みに見て簡単に改善の指示をする程度にしたが、今回は、電話のやりとりになったが、各人と1時間ほどのやりとりをして、レポートやテキストのまとめ方等について、かなり細かい指

導をした。

結果的には、三年前と比べてかなり学生の理解が進んだように思われた。

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

難易度についての理解が半々に分かれたため、テキストを選び直す必要を感じている。だがこれまでお経験上、現状ではおそらくより分かりやすいテキストはなかなか得られないために、若干苦慮している。テキストは変えられなくても、Q3について記したような個別指導にさらなる工夫が必要かと感じている。

◆科目名：基礎英語

教員名：デイビッド キャンベル

1. 授業担当回数：15回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

Most of the students' comments are meaningless. They think there is too much homework or they want me to speak Japanese. The one thing they did comment is out of my control was that the classroom was too hot. I open the windows when necessary, but it isn't always enough. Also it can be noisy when there is lawn work going on.

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

My comments are based on my own course evaluation. The Chikudai official course evaluations are almost

meaningless. The university needs to look at more meaningful questions.

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

About more questions about the students taking responsibility for their own learning. How often did they do the readings before class? How often did they sleep in class or use their smartphones?

◆科目名：保健体育実技（理論含む）

教員名：江刺家 邦彦

1. 授業担当回数：15回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

特にコメントなし

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

履修期間の見直しを検討したい

◆科目名：生物学

教員名：橋本 靖

1. 授業担当回数：4回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

学生さんの理解度を探りながら講義をするように気をつけています。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

い）

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：家畜繁殖学実習 I

教員名：手塚 雅文

1. 授業担当回数：3回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

精子数の算出ができない人が非常に多かったのが残念です。基本的な単位（ml や ul）や体積（cm<sup>3</sup>, mm<sup>3</sup>）、計算をもう一度良く見直しておく必要があると思います。あとは自分自身でよく考える習慣を付けることが重要です。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：家畜育種学

教員名：萩谷 功一

1. 授業担当回数：15回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

コメントなし

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

講義室を情報処理センターに移し、Moodle を使用して講義ごとに課題を与え、

電子ファイルで回収するよう改善しました。

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

10月より新たに後藤先生が着任されたため、分担によってより広い範囲をカバーできるよう改善する予定です。

◆科目名：家畜学実習

教員名：瀬尾 哲也

1. 授業担当回数：4回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

興味をもってもらえるような実習を心がけます。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：家畜学実習

教員名：古村 圭子

1. 授業担当回数：4回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

1) 分かり易く

統計や数学の基礎知識が異なるため、ピアサポートの利用や、仲間との復習を希望する。

最初からできないと決めつけないで、考える癖をつけてほしい。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工

夫・改善した点等があればご記入ください）

1) 内容が難しすぎる

演習内容を減らし、話すスピードもゆっくりとした。

プリントだけでなく、板書もして重要なキーワードを繰り返し話した。

例題を板書して、さらに解き方やその内容の意味を詳しく解説した。

2) 話す速度が速い

ゆっくり話すことを心がけた

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

一昨年から Moodle を活用しているが、毎回の課題レポート提出だけでなく、小クイズなど復習できるように工夫したい。

◆科目名：草地学概論

教員名：秋本 正博

1. 授業担当回数：15回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

学生による授業評価の結果では、内容、難易度、分かりやすさなどの点において軒並み高い評価を受けた。また、教員の熱意が伝わってきた、教員は学生の質問・発言等に適切に対応したなどの点についても9割を上回る学生から「そう思う」以上の評価を受けた。本講義は受講生にとっておおむね満足のものであったと考えている。今後においてもこの評価が維持できるよう取り組んでいく考えである。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入くださ

い)

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

本講義は別科の学生が対象であるため、より農業の実務に即した話題を講義に盛り込むよう努めている。また、新聞や学術情報誌等で公表された最新の農業情報を講義において紹介するようにしている。この取り組みは今後も維持していく予定である。

◆科目名：飼料作物学

教員名：秋本 正博

1. 授業担当回数：15回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

学生による授業評価の結果では、内容、難易度、分かりやすさなどの点において軒並み高い評価を受けた。また、教員の熱意が伝わってきた、教員は学生の質問・発言等に適切に対応したなどの点についても9割を上回る学生から「そう思う」以上の評価を受けた。本講義は受講生にとっておおむね満足のいくものであったと考えている。今後においてもこの評価が維持できるよう取り組んでいく考えである。

\*本講義は、秋本が同期に開講している「草地学概論」と関係して行っている。実質的には草地学概論と飼料作物学を合わせて全36回の講義として学生を指導している。したがって、学生からの評価、教員からのコメントは草地学概論と共通する。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

本講義は別科の学生が対象であるため、より農業の実務に即した話題を講義に盛り込むよう努めている。また、新聞や学術情報誌等で公表された最新の農業情報を講義において紹介するようにしている。この取り組みは今後も維持していく予定である。

◆科目名：草地・飼料作物学実習

教員名：花田 正明

1. 授業担当回数：4回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック  
特になし。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

特になし。

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

雨天時の実習内容の改善

◆科目名：草地・飼料作物学実習

教員名：秋本 正博

1. 授業担当回数：3回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

学生による授業評価の結果では、内容、難易度、分かりやすさなどの点において軒並み高い評価を受けた。また、教員の熱意が伝わってきた、教員は学生の質問・発言等に適切に対応したなどの点についても半

数以上の学生から「そう思う」以上の評価を受けた。本実習は4名の教員が担当している。アンケート結果からは自分が担当した回についての正確な評価をうかがい知ることにはできないが、本実習は受講生にとっておおむね満足のいくものであったと考えている。今後においてもこの評価が維持できるように取り組んでいく考えである。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

本年度は実習期間中の気象条件が悪かったため、学生に十分な実習指導を行えなかったときがあった。今後は、急な降雨などで圃場が使えない際の対策を十分に検討する必要がある。

◆科目名：牛削蹄実習

教員名：木田 克弥

1. 授業担当回数：3回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

牛認定削蹄師資格取得を目的とする授業なので、皆さん、熱心に受講されました。

卒業後は、是非、認定証を申請してください。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

特に、問題がなかったもので、ありませ

ん。

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

特に、問題がなかったもので、ありません。

◆科目名：畜産物利用学

教員名：福田 健二

1. 授業担当回数：15回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

講義の予習・復習に費やす時間が短いように感じられますので、宿題を課すことを検討したいと思います。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

コメントなし

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

コメントなし

◆科目名：農業機械学

教員名：岸本 正

1. 授業担当回数：8回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

特になし

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

特になし

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

特になし

◆科目名：畜産機械・施設学

教員名：宮竹 史仁

1. 授業担当回数：15回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

次年度も分かりやすく、最新の現場の動向を踏まえた実践的な講義を行います。

また、SFCでの実際の畜産機械・施設の説明も行い、より理解度を高めていきます。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

今年度はテキストを更新し、さらに分かりやすくしました。

また、テキスト更新に併せて最新の畜産機械・施設の情報や現場での考え方を多く取り入れました。

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

次年度もテキストを更新し、さらに分かりやすく、最新の情報を取り入れた実践的な講義を行います。

◆科目名：農業経済学

教員名：窪田 さと子

1. 授業担当回数：7回

2. 結果に対するコメントと学生へのフ

ィードバック

概ね授業に対する理解は得られたようであるが、より興味を引き出すような構成を検討していきたい。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

今年度より担当のため該当なし。

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

概論的な農業経済学の教科書がないため、理解の促進に向けた授業の体系化を進めていく。

◆科目名：農業経済学

教員名：金山 紀久

1. 授業担当回数：7回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

Q10の回答のうち、「どちらでもない」が31.25%あることについて、授業内容や教え方に改善点があるものと理解している。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

昨年度は担当していない。

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

予習、復習を促す資料の配付、予習・復習確認テストの実施、また、授業中にクリッカーを使用して授業中に自ら考え

る時を設定し、学生がアクティブに参加できる方法は今後も維持していきたいと考えている。ただし、使用してテキストが別科の学生にはやや難しかったり、興味が持ちづらい点があったことから、もう少し、使用するテキストを変更し、教える内容を精査していく計画である。

◆科目名：農場実習（1年）

教員名：川島 千帆

1. 授業担当回数：13回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

多くの学生がこの授業に興味を持ち、楽しんで受講してくれたようで非常にうれしく思います。

アンケートだけでなく、受講時の様子からも興味を持っていることが伝わりました。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

簡単な内容でも実習前に説明すること、レポート課題に取り組みやすいように具体的に指示し紙で配布しました。

そのため、提出されたレポートは課題に沿ってしっかり書かれていたものが多く感じました。

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

年々、農業に関わりのない経歴で入学される学生が増えているので、事前の説明や専門用語の使い方に気を配っていきたいと思います。

◆科目名：農場実習（2年）

教員名：川島 千帆

1. 授業担当回数：11回

2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック

ほとんどの学生がこの授業に興味を持ち、積極的に楽しんで受講してくれたことがアンケートからも授業態度からも伝わりました。私自身も一緒に学ぶことができ有意義な時間を過ごせことに感謝します。

3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）

2年生では1年生の時より、より専門的な内容になるため、作業実施前の説明を丁寧にするように心がけました。また、レポート内容も漏れの内容に具体的に指示し、紙で配布か書面で見せるようにしました。授業態度やレポート内容から、しっかり伝わっていたと感じます。

4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

年々、非農家出身の学生が増えているため、専門用語の使い方に気をつけて実習の意図が伝わるようにしていきたいと思います。